

小松SSHだより

石川県立小松高等学校

第4号 R1年10月
編集 :SSH推進委員会
発行責任者 :中川 素子

関東サイエンスツアー

9月26日(木)～27日(金)に理数科1年生を対象に関東サイエンスツアーを行いました。「第一線の研究者・技術者等から直接講義や実習指導を受けることにより科学技術に対する興味・関心を高め、学ぶ意欲を育てる」ことを目的に、今年度は国立科学博物館、東京大学本郷キャンパス、東京工業大学すずかけ台キャンパス、理化学研究所横浜事業所を訪問し研修を行いました。

【日程】

- 1日目** 小松駅→上野駅(北陸新幹線利用)
11:00～13:00 国立科学博物館研修
14:00～16:00 東京大学本郷キャンパス研修(4グループに分かれての研修)
①航空宇宙工学 ②天文学 ③生命工学 ④有機合成化学
20:00～22:00 小松高校OBとの懇談会
- 2日目** 2グループに分かれての研修
① 9:35～11:25 東京工業大学すずかけ台キャンパス フロンティア材料研究所研修
12:50～13:00 博物館すずかけ台分館見学
② 10:00～12:00 理化学研究所横浜事業所 生命医科学研究センター
A遺伝子解析施設 B共通機器室
上野駅→小松駅(北陸新幹線利用)

この関東サイエンスツアーでは事前に研修先について調べるなどの予備学習を行ってきました。そのため、生徒たちはどの研修の際にも興味・関心をもって臨み、積極的に質問して新たな発見をすることができました。どの研究室、研究所でも最先端の科学技術と知識を紹介していただき、生徒たちにとって非常に大きな刺激となりました。

夜の本校OBの大学生の先輩たちとの懇談会では、充実した高校生活を送るための心構えや大学生活についての話を聞くことができ、生徒たちにとってはとても充実した時間となりました。



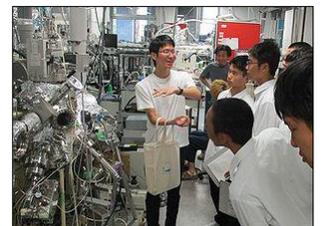
航空宇宙工学(東京大学)



天文学(東京大学)



生命工学(東京大学)



フロンティア材料研究所
(東京工業大学)



生命医科学研究センター
(理化学研究所)



国立科学博物館



東京大学にて



OBとの懇談会

「探究基礎」開講式～探究活動

「探究基礎」は1年普通科の生徒全員が対象の学校設定科目で、4月～9月にはディベートを行いました。

まず、4月18日（木）の開講式では、「ディベート」についての説明のあと、1年の担任・副担任の先生方による模擬ディベートが行われました。4月25日（木）、5月9日（木）には今回のディベートのテーマについて正確な知識をつけるために、論題（「①日本はすべての動物園を廃止すべきか否か」「②原発を廃止すべきか否か」「③遺伝子組換え食品の販売を禁止すべきか否か」「④すべての乗用車を電気自動車に切り替えるべきか否か」）に関する全体講義を行いました。6月～7月にはテーマごとにチームに分かれて調べ学習を行い、証拠の収集、立論の作成、質問の想定、反駁の準備をしました。9月5日（木）には肯定側、否定側に分かれてのクラス内マッチを行いました。そして9月25日（水）にはディベートの集大成として普通科全員でのクラス対抗の「ディベート大会」を行いました。



開講式



論題レクチャー



クラス内マッチ



ディベート大会



地学野外実習

9月28日（土）に金沢市大桑町犀川上流貝殻橋付近の河川敷にて実施されました。（当初は8月23日（金）に実施予定でしたが、雨のため延期になりました）大桑層中部貝化石密集層と大桑層下部貝化石密集層での化石採取を行ったあと、大桑層と犀川層の境界付近で地層観察を行いました。



化石採取

日本創造学会（高校生ポスターセッション）

9月28日（土）～29日（日）、北陸先端科学技術大学院大学で日本創造学会研究大会が開催されました。28日（土）に行われた高校生ポスターセッションには、本校から理化学部化学班の研究「スライムの材料比とその性質」「スーパーボールの製作方法の違いによる弾性の違い」と物理班の研究「ピンから水を注ぐときに出るトクトク音について」、生物部の研究「テントウムシの変態期間における記憶保持について」の4チームが参加してポスター発表を行いました。その結果、「ピンから水を注ぐときに出るトクトク音について」のチームが最優秀賞（物理）、「テントウムシの変態期間における記憶保持について」のチームが最優秀賞（生物）を受賞しました。



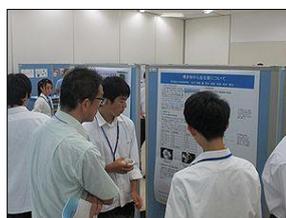
ピンから水を注ぐときに出るトクトク音について



テントウムシの変態期間における記憶保持について

日本陸水学会（高校生ポスター発表）

9月27日（金）～30日（月）、金沢大学角間キャンパスで日本陸水学会金沢大会が開催されました。28日（土）に行われた高校生ポスター発表には、本校から2年理数科の課題研究「鳴き砂から出る音について」と「小松市におけるゼニゴケの生育環境について」の2チームが参加してポスター発表を行いました。



鳴き砂から出る音について



小松市におけるゼニゴケの生育環境について